

## 第3回「日星合唱ジョイントコンサート」を終えて

日本シンガポール協会・混声合唱団(JCT)団長 喜田祐三

1980年代から今日まで、それぞれ時期は異なりますが、かつて、シンガポール日本人会（以降：JAS）で合唱を楽しんだ仲間が中心になって東京で2008年に結成したのが私達の混声合唱団（以降：JCT）です。そして、私達は昨年（2014年）秋、日本シンガポール協会（以降：JSA）所属の合唱団になりました。恒例行事の一環として、私達は昨年11月にシンガポール公演を行いました。JASに属する2つの合唱団（女声コーラス、男声合唱団「シンガーズ・リミテッド」（以降：男声合唱団））とのジョイントコンサートです。2010年にスタートしたこのイベントは昨年で3回目になりました。

今回の公演のキャッチコピーは今、地球上に起こっている様々な問題が一刻も早く終息することを願って「海よ 空よ 平和な地球よ」としました。

2014年11月22日（土）午後4時、JAS 3階にある「オーディトリウム」の緞帳が上がり、ステージを照らすスポットライトの中にJCTのメンバー（30名）の緊張した顔が浮かび上がりました。1曲目は黒人霊歌「Swing Low Sweet Chariot」アメリカ南部の綿花畑で労働する黒人が神に祈る歌です。一日の労働に感謝して神に祈る気持ちで歌います。美しいハーモニーが会場に響きわたりました。「女声コーラス」（19名）、男声合唱団（7名）との3回目の交歓演奏会が始まりました。

会場には私達の古い友人や現地合唱団の家族や友人の方々など大勢のお客様を迎えての演奏会です。

私達JCTはその他にアヴェマリア（カッチーニ）、虹と雪のバラード、翼をください、の4曲を歌いました。男声合唱団と女声コーラスのステージが進み、最後は3団体の合同演奏のステージです。それぞれの合唱団から出し合った3曲（「COSMOS」、「水のいのち」から「海よ」、そして、「出発（たびだち）の歌」）をそれぞれの合唱団の指揮者の指揮の下、合同で歌います。合同演奏は3団体合わせて約60名の大きな編成となり迫力が有ります。

JCTの関口茂先生の指揮する「出発の歌」で全ての演奏を終了しました。そして最後はアンコールの「シンガプーラ・Sunny Island」で幕となりました。

終演後も会場からは何時までも聴衆の惜しめない拍手が鳴りやみませんでした。

今回も私達JCTは1年に及ぶ猛練習の成果を存分に発揮できたステージとなりました。団員の顔は誰の顔も高揚し、目をキラキラと輝やかせて、満足感で満たされているようでした。

終演のあとは、出演者だけでなくJASの池上事務局長、光安事務局員、そして出演者の友人たちも入り混じって約70名の楽しい「懇親会」です。アトラクションとして3合唱団がそれぞれ独自の趣向で歌いました。女声コーラスは「クリスマスソング」、男声合唱団はアニメソング「戦艦大和」、そしてJCTは「花嫁」を歌いました。

その頃になると美味しい料理と旨いビールやワインのおかげで懇親会は最高潮に達しました。

皆の気持ちを通じ合った頃、全員で愛唱歌を歌いました。そして、最後は全員が2年後の再会を約束しながら、輪になって手を繋ぎ「今日の日さようなら」を歌いました。



一曲一曲、心をこめて歌いました♪

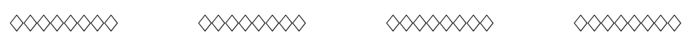
海よ 空よ 平和な地球よ  
**JAS Joint Concert 2014**

4:00pm November 22, 2014  
日本人会オーケストラ・J'AM  
Japanese Association, Singapore

シンガポール日本人会 女声コーラス同好会  
同 男声コーラス「シンガース」(仮子)ド  
混声合唱JCT「JSA Chorus TOKYO」



2年後に会いましょう！（終演後の懇親会）



マリナベイは外洋（南シナ海）とシャッターで遮断されて「レイク」のよう



オーチャードロードのクリスマスイルミネーション。「青色LED」の電飾が鮮やか

私は2年ぶりにシンガポールを訪問したのですが、この2年間の変化もさることながら、私達がシンガポールに駐在していたころに較べればシンガポールは大きく変貌を遂げていました。ラッフルズプレイスを中心にしたシンガポール・マンハッタンエリアには沢山の新しい高層ビルが林立しました。



また、マリナベイは外洋（南シナ海）とシャッターで遮断されて、今では「ベイ」ではなくて「レイク」になってしまいました。これはシンガポール政府による淡水化のための長期プランです。

何よりも驚いたのは私の駐在当時、「West East Line」と「North South Line」の2つのラインだけだったMRTが、今では「North East Line」、「Circle Line」そして「Downtown Line」が新たに加わって全部で5つのラインが出来ていたことです。私は今回、少ない時間を活用して5ラインの全てを完乗しました。

かつては小さな駅だった「Jurong East」は立派な駅ビルとショッピングモールが出来てそれはすごい駅になっていました。まるで新宿駅のようです。

ちょうどオーチャードロードは恒例のクリスマスイルミネーションの時期であり、昨年、3人の日本人物理学者が受賞したノーベル物理学賞の「青色LED」を使った電飾がひととき美しく感じられました。

今回、私達は3回目のJAS合唱ジョイントコンサートを成功裏に終えました。これを現地で支えてくださった、JASの事務局長はじめ、職員の方々、「女声コーラス」の皆様、男声合唱団の皆さまに紙面を借りて心からお礼を申し上げます。これからも私達JCTは2年に一度、このイベントを継続させていきたいと考えています。また、日本シンガポール協会の合唱団になった今、私達は次のステップに挑戦・飛躍しなければならぬと考えています。

JSAのご支援も頂きながら、私達は成長の道をめざして、努力してまいります。

JSAの会員の皆様におかれましては、貴方ご自身はもちろんのこと、合唱に興味のあるお友達にもお声を掛けていただき、是非、JCT混声合唱団への入団をご検討いただきたくお願い申し上げます。

一緒に歌い、2年に一度、シンガポール公演を行い、合唱を通して良質な人間関係（ネットワーク）を作りながら人生を楽しく豊かに過ごそうではありませんか。

私達は「仲良く・楽しく・美しく」をモットーにして、これからも歌い続けてまいります。どうぞ、宜しく申し上げます。

## シンガポールで歌いましょう♪

日本シンガポール協会・混声合唱団(JCT) へのお誘い

次回のシンガポール公演は、来年(2016年) 秋を予定しています。

- ・入会資格：とくになし。  
JCTのモットー「仲良く 楽しく 美しく」にご賛同いただける方
- ・練習日：毎月第2土曜日午後、第4日曜日午前（原則）。  
不定期で懇親会あり。
- ・会場：港区・新宿区などの公共施設
- ・団費：年会費：5,000円（日本シンガポール協会の会員は3,000円）
- ・公演：年に2～3回程度、都内で他の団体とのジョイントコンサート  
や施設訪問など

♪ 一般社団法人 日本シンガポール協会 事務局「コーラス部」担当 ♪

〒108-0014 東京都港区芝4-7-6 芝ビルディング 308

TEL: 03-6435-3600 FAX: 03-6435-3602

E-mail: [singaaso@singaaso.or.jp](mailto:singaaso@singaaso.or.jp)

HP: <http://www.singaaso.or.jp>

合唱団ホームページ: <http://jct-sg.blogspot.jp/>